

# 北見市における景気動向調査報告書

< 第 II 四 半 期 >

北 見 商 工 会 議 所

## I. 調 査 要 領

### 1. 調査時点及び調査対象期間

(1) 調査時点 平成28年10月7日

(2) 調査対象期間 平成28年7月～9月期実績および平成28年10月～12月期見通しについて調査した。

### 2. 調査対象

北見市に所在する企業を対象に、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種150社を往復ハガキにより調査した。

### 3. 回収状況

業 種 \ 企業数	対象企業数	回答企業数	回 答 率
製 造 業	30社	22社	73.3%
建 設 業	30社	24社	80.0%
卸 売 業	30社	23社	76.7%
小 売 業	35社	25社	71.4%
サービス業	25社	16社	64.0%
合 計	150社	110社	73.3%

注) 本調査結果の中で、D・I値とある記号は、デフュージョン・インデックス(景気動向指数)で好転企業割合から悪化企業割合を差し引いた値を示す

## II . 概 況

### 《 全 体 の 動 き 》

平成28年度第II四半期<7月～9月>の北見市における業況は、前年比で「好転企業」21.3%、「悪化企業」35.2%、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値は△13.9となっており、前年同期比(△9.2)との比較では4.7ポイントの悪化傾向を示しました。また、前期調査<28年度第I四半期>と比較してみると前回△6.9→今回△13.9と7.0ポイント悪化を示しています。

今回の業況を業種別で見ると、製造業D・I値4.5、建設業D・I値△16.7、卸売業D・I値△21.8、小売業D・I値△18.3、サービス業D・I値△17.6となっており、前年同期調査と比較すると、製造業で18.2、建設業12.5ポイント好転している一方、サービス業で、36.3、卸売業26.1、小売業2.3ポイントの悪化傾向となりました。

特にサービス業については前年同期と比べ36.3ポイントの大幅な悪化を示し、D・I値がプラスからマイナスに大きく転じる結果となり、一転厳しい状況となっています。台風等の影響による物流や客足の減少があったものと思われます。

唯一製造業のみD・I値がプラスの結果となりました。

来期の見通しを全業種で見ると「好転企業」14.8%、「悪化企業」29.6%でD・I値△14.8と、前年同期見通し(△21.8)に比べ7.0ポイントの好転となり、若干の回復傾向が見えつつある来期見通しとなっています。

### 《 業 種 別 の 動 き 》

#### 1) 製 造 業

##### 生 産 高

前年比で「増加企業」31.8%、「減少企業」27.3%、D・I値4.5と前年同期に比べ18.1ポイントの大幅な好転となりました。

##### 採 算

前年比で「好転企業」22.7%、「悪化企業」31.8%、D・I値△9.1と前年同期に比べ4.5ポイントの好転となりました。

##### 来期見通し

業況D・I値△22.7、生産高D・I値△22.7、資金繰りD・I値△9.1と、前年同期に比べ生産高で悪化傾向を示し、予断を許さない来期見通しとなりました。

#### 2) 建 設 業

##### 完 成 工 事 高

前年比で「増加企業」25.0%、「減少企業」33.3%、D・I値△8.3と、前年同期に比べ29.3ポイントの大幅な好転となりました。

##### 採 算

前年比で「好転企業」16.7%、「悪化企業」45.8%、D・I値△29.1と、前年同期に比べて4.1ポイントの悪化傾向を示しました。

##### 来期見通し

業況D・I値△16.6、完成工事高D・I値△12.4、資金繰りD・I値△4.2と前年同期の高いマイナス値から若干好転傾向を示し、予断を許さないものの明るさが見える来期見通しとなりました。

### 3) 卸売業

#### 売上高

前年比で「増加企業」21.7%、「減少企業」43.5%、D・I値△21.8と前年同期と比べ30.5ポイントの大幅な悪化を示し、プラスからマイナスに転じる結果となりました。

#### 採算

前年比で「好転企業」26.1%、「悪化企業」39.1%、D・I値△13.0と前年同期に比べ21.8ポイントの大幅な悪化を示し、プラスからマイナスに転じる結果となりました。

#### 来期見通し

業況D・I値△17.4、売上高D・I値△8.7、資金繰りD・I値△17.4と前年同期に比べ資金繰りで30.5ポイントの大幅な悪化となり、プラスからマイナスに転じる結果となりました。

### 4) 小売業

#### 売上高

前年比で「増加企業」22.7%「減少企業」50.0%、D・I値△27.3と前年同期に比べ7.3ポイントの悪化傾向を示しました。

#### 採算

前年比で「好転企業」9.1%「悪化企業」27.3%、D・I値△18.2と前年同期から6.2ポイントの悪化傾向を示しました。

#### 来期見通し

業況D・I値△24.0、売上高D・I値△24.0、資金繰りD・I値△24.0と前年同期と比べ全てのD・I値が若干好転傾向を示しました。

### 5) サービス業

#### 売上高

前年比で「増加企業」5.9%、「減少企業」41.2%、D・I値△35.3と、前年同期に比べ47.8ポイントと大幅な悪化を示し、プラスからマイナスの値となりました。

#### 採算

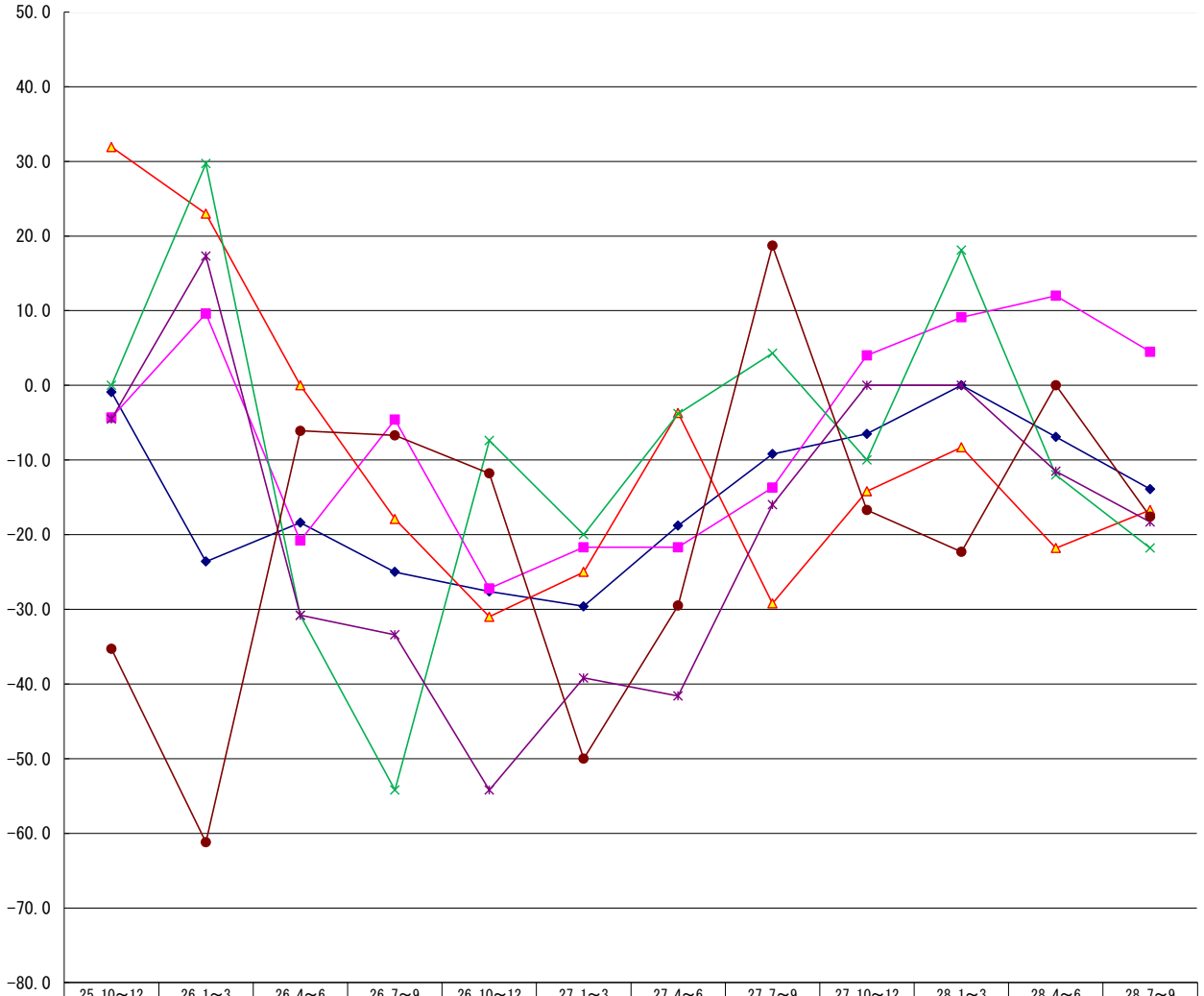
前年比で「好転企業」11.8%、「悪化企業」35.3%、D・I値△23.5と前年同期に比べ1.4ポイントの若干の好転傾向を示しました。

#### 来期見通し

業況D・I値△17.6、売上高D・I値△23.5、資金繰りD・I値△17.6と前年同期に比べ全てのD・I値で悪化傾向を示しました。

## 業況（前年同期比）

◆ 全業種   
 ■ 製造業   
 ▲ 建設業   
 × 卸売業   
 ✱ 小売業   
 ● サービス業



	25.10~12 25年度Ⅲ	26.1~3 25年度Ⅳ	26.4~6 26年度Ⅰ	26.7~9 26年度Ⅱ	26.10~12 26年度Ⅲ	27.1~3 26年度Ⅳ	27.4~6 27年度Ⅰ	27.7~9 27年度Ⅱ	27.10~12 27年度Ⅲ	28.1~3 27年度Ⅳ	28.4~6 28年度Ⅰ	28.7~9 28年度Ⅱ
◆ 全業種	-0.9	-23.6	-18.4	-25.0	-27.6	-29.6	-18.8	-9.2	-6.5	0.0	-6.9	-13.9
■ 製造業	-4.3	9.6	-20.8	-4.6	-27.2	-21.7	-21.7	-13.7	4.0	9.1	12.0	4.5
▲ 建設業	31.9	23.0	0.0	-17.9	-31.0	-25.0	-3.7	-29.2	-14.2	-8.3	-21.8	-16.7
× 卸売業	0.0	29.7	-30.8	-54.2	-7.4	-20.0	-3.8	4.3	-10.0	18.1	-12.0	-21.8
✱ 小売業	-4.5	17.3	-30.8	-33.4	-54.2	-39.2	-41.6	-16.0	0.0	0.0	-11.5	-18.3
● サービス業	-35.3	-61.2	-6.1	-6.7	-11.8	-50.0	-29.5	18.7	-16.7	-22.3	0.0	-17.6

## 業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
製 造 業	諸 経 費 増	人 材 不 足	人 件 費 増	得 意 先 減 少	同 業 者 間 の 競 合
建 設 業	人 材 不 足	諸 経 費 増	同 業 者 間 の 競 合	人 件 費 増	得 意 先 減 少
卸 売 業	同 業 者 間 の 競 合	得 意 先 減 少	人 材 不 足	諸 経 費 増	人 件 費 増
小 売 業	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	同 業 者 間 の 競 合	人 材 不 足	資 金 調 達 困 難
サ ー ビ ス 業	諸 経 費 増	人 件 費 増	人 材 不 足	得 意 先 減 少	同 業 者 間 の 競 合
合 計	諸 経 費 増	人 材 不 足	同 業 者 間 の 競 合	得 意 先 減 少	人 件 費 増

※ 問題点は、各業種とも3つ選択。

### ○前年同期比

全業種で見ると、前年同期同様に「諸経費増」がトップとなった。業種別でも製造業・建設業・サービス業で前年同期同様トップ回答となっており、業界における慢性的な課題となっていることが伺える。

また、卸売業では前年同期3位だった「同業者間の競合」がトップ。小売業では「得意先減少」がトップ、次いで「諸経費増」となっており、この二つの業種においては刻一刻と問題点が変わる状況となっている。

### ※その他及び具体的な業界の問題点の記載事項

- (製造) ○外国人観光客の減少 (菓子製造)
- 原料の不足 (一般製材)
- 技能工 (職人) 不足 (金属製品製造)
  
- (建設) ○公共工事の減少 (一般土木建築工事) (金属製屋根工事)
- 人材不足 (給排水・衛生設備工事)
  
- (卸売) ○同業者との差別化が明確に表す事ができず、価格競争激化 (医療用品卸売)
- 人材育成 (知識・技術の習得) の難しさ (肥料・飼料卸売)
  
- (小売) ○商品の値引きと共に「店」「人」の質まで値引きされている (身の回り品卸売)

## 業況

※太字アンダーラインは複数企業が回答

- 製造業 ⇒ 好転（農業機械、一般機械、ビール）  
悪化（製菓、石工品、石灰製品）
- 建設業 ⇒ 好転（電気工事）  
悪化（土木・建築、土木・とび、管工事、塗装工事）
- 卸売業 ⇒ 好転（作業服、家庭用機械、鋼材、玩具）  
悪化（ガソリンスタンド、食品、製パン、木材、建築資材）
- 小売業 ⇒ 好転（眼鏡、自動車、火薬、水産）  
悪化（食料品、野菜、酒、時計）
- サービス業 ⇒ 好転（IT）  
悪化（クリーニング、ホテル、清掃）